











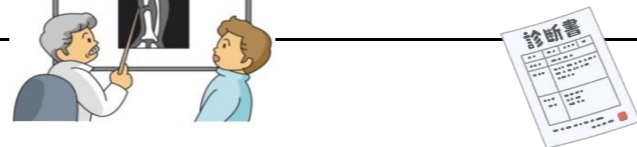


# 高位脛骨骨切り術(HTO)を受けられる患者さんへ

患者ID \_\_\_\_\_  
フリガナ \_\_\_\_\_  
患者名 \_\_\_\_\_

主治医 \_\_\_\_\_ 担当医 \_\_\_\_\_  
受持看護師 \_\_\_\_\_

	手術当日 (帰室してから)	術後1日目	術後2-13日目	術後14-退院
目標	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。 安静を守ることができる。	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。 車椅子に移乗することができる。 	両松葉杖歩行ができる。 	片松葉杖歩行ができる。 リハビリで階段の昇り降りができる。 
安静度	手術後はベッド上安静です。ベッドは90度まであげることができますが、看護師に介助を依頼してください。足の腫れを予防するためにスポンジの台に足を乗せます。腰の痛みなどある場合は看護師に遠慮なく声をかけて下さい。	点滴に注意して、看護師の介助で車椅子に乗って移動することができます。	手術した方の足に体重をかけないようにして、松葉杖を2本使って歩行する練習をしていきます。	術後14日目より、松葉杖を1本使用して両足に体重をかけて歩行出来るようになります。松葉杖は手術をしていない足側の手で持ちます。
治療処置	アイスノンで手術した足を冷やします。	創には防水の絆創膏を貼っています。術後から毎日観察を行っていきます。 アイスノンで創を冷やします。	アイスノンで創を冷やします。 術後14日目にストッキングを外します。 術後11日目で抜糸をおこないます。	
輸液内服薬	持続的に点滴をします。 	朝より、手術前に飲んでいた薬を再開して内服します。痛み止めの内服を開始します。 点滴は夕方には終了します。 	お薬を自分で管理できる患者さんは自己管理に戻していきます。	退院に向けて薬剤師が内服薬の説明や服薬方法などについての薬剤指導を行います。
検査	血液検査を行います。	血液検査を行います。	術後6日目にCT、術後7日目にレントゲンの検査を行います。 術後3日目・7日目に血液検査を行います。 	術後11日目に血液検査を行います。
リハビリ		ベッド上での運動を開始します。 血栓予防や足の筋力を保つために足首を動かして下さい。	日曜日・祝日のリハビリはお休みです。 個人で病棟で頑張りましょう。 術後2日目にリハビリテーション部を受診し本格的に運動を開始します。	リハビリテーション部で個人の状況に合わせてリハビリをおこなっていきます。 
食事	当日は食事を摂ってはいけません。 手術より3時間後から水分摂取開始できます。	朝、お腹の動きが良ければ(ガスが出れば)水分を摂ったり、食事ができます。 おかゆを希望される方はお申し出下さい。	普通食または治療食となります。 	
清潔		看護師が体を拭きます。	術後2日目からシャワーを浴びることができます。看護師が付き添いをおこなって入浴方法の説明をおこないます。 	
排泄	手術室より、尿の管が入って帰ってきます。	尿の管を抜いてトイレに行くことができます。		
説明	医師より手術についての説明があります。		転院や退院の方向性について主治医からの説明があります。 転院や退院を考えて、日常生活動作や運動について説明します。	
その他			保険関連の入院証明書などの書類は病棟事務員に渡してください。	退院おめでとうございます！